

現場に定着する

業務アプリ構築プラットフォーム

DR管理ソリューション On AppSQUARE

製造業の製品開発プロセスにおける課題

■ こんなお悩みありませんか？

■ 設計開発 技術/開発部門

- 共有フォルダを活用しているが最新版を共有できていない。最新版なのか判断できない
- 工程管理が部門ごとにバラバラで作業の抜けもれに気づかない

■ 量産 製造/品証部門

- 確認したいタイミングで最新情報がない
- 量産観点で設計仕様をレビューできない
- プロジェクト全体の作業状況が把握できない



散在する情報を集約して共有してくれる仕組み、目的の情報へ辿りやすくしてくれる仕組みがあれば、

現場に定着する「DR管理ソリューション」が解決します！



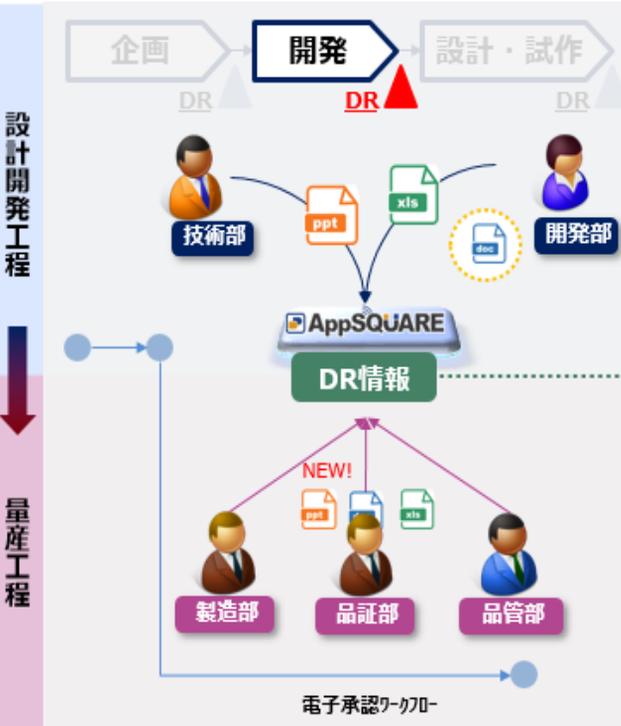
DR管理ソリューションの特長

特長 1

各部門に散らばっている情報を一元管理し、部門/担当者間など役割が異なってもリアルタイムな情報共有が可能です。

特長 2

管理する情報や見たい情報を分かり易いようにかつ、探し易いように自分たちでレイアウトを自由に作成することが可能です。



DR情報

準備

標準化された文書体系に則って文書を登録・チェック可能です

登録文書を事前通知しレビューを効率化します

実施

審議文書が未登録の場合、DR作業をロックし審議漏れによる手戻りを防止します

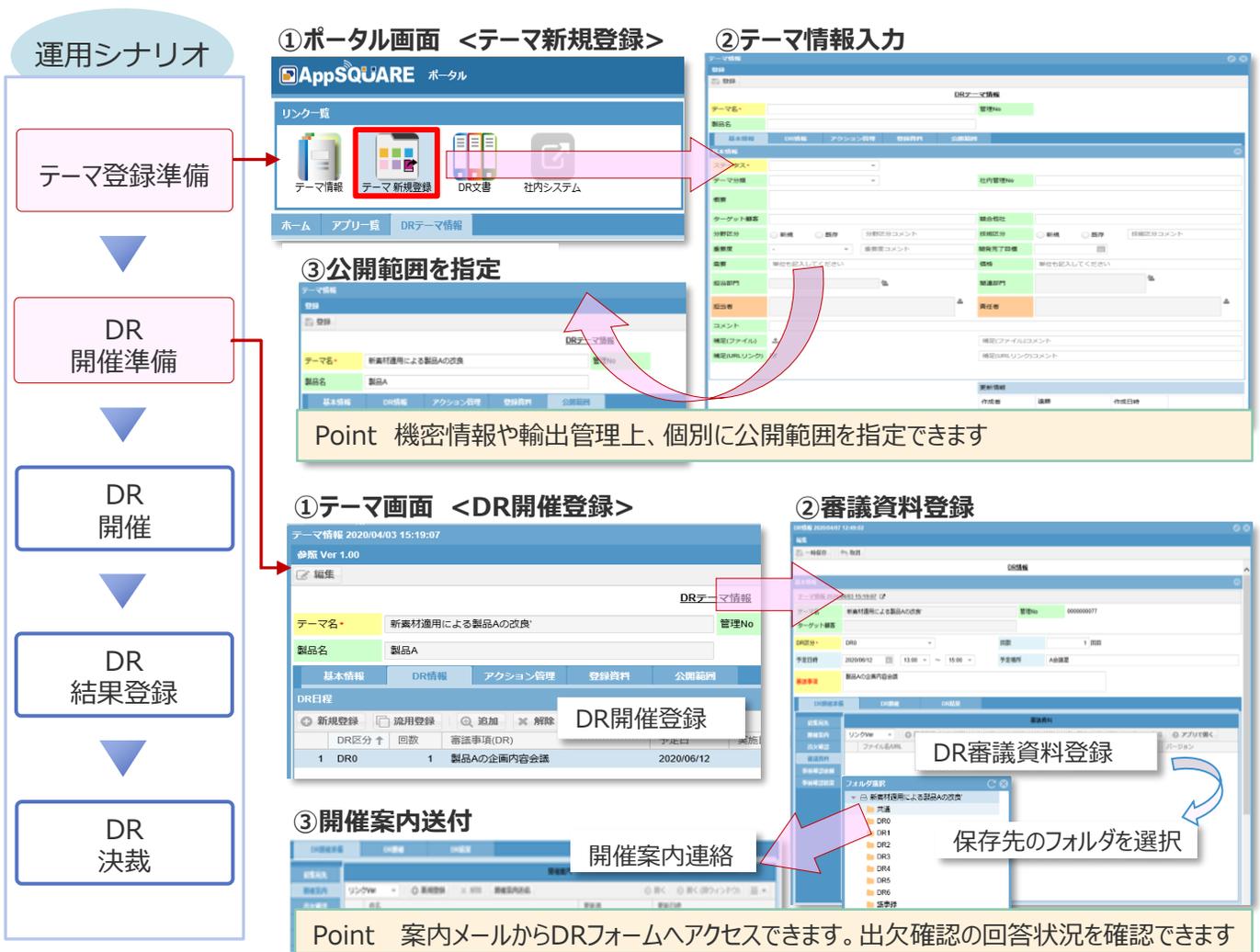
承認

DR結果の承認ワークフローを電子化することで承認工数を削減します

最新のDR文書を自動UP・更新し文書のUP漏れを防ぎます

うれしいポイントや効果

1. 目的の資料が見つからないなど検索に浪費していた時間を削減！即時に必要な情報に辿りつけます。
2. 部門間の情報共有漏れをなくすことで、製品開発のスピード向上が実現できます。
3. 部門間に生じる不要なやりとりを削減！開発コストを低減し市場競争力向上を図ることができます。



共通機能

指摘事項管理

指摘の登録・管理

分類	ステータス	タイトル	REG/DR	優先度	重要度
1	ToDo	完了	「別紙2」顧客の要求特性.pdf	DR0	B
2	懸案	完了	指摘事項1と関連して、P2...	DR0	中
3	ToDo	完了	市場調査を整理/見直しをす...	DR0	A 高

Point 各DRから登録した指摘事項も集約して参照することができます

プロジェクト管理「SynViz S2」との連携

複数プロジェクトの進捗を“横串”で確認

DR内容表示

気になるプロジェクトは別画面で詳細確認

テキストマイニング「CoreExplorer」との連携

蓄積されたテキストを含む情報を分析・活用

過去のDRを活用

導入事例

<p>化学品製造メーカー様</p> <p>適用業務/用途 機能材料の製品開発プロセスの改善とIT活用による管理作業の効率化</p> <p>ユーザー数 7事業所 1000名</p>	<p>自動車部品メーカー様</p> <p>適用業務/用途 自動車部品の生産準備工程のプロセス遵守</p> <p>ユーザー数 5部署 1000名</p>
---	---

※本資料に記載しているサービス・製品の仕様は、2020年9月現在のものです。サービス・製品の改良などにより予告なく記載されている仕様変更になることがあります。

お問い合わせ先